

平成30年5月24日会議概要

第1 日時

平成30年5月24日（木）午前9時30分から午後1時20分までの間

第2 出席委員

石川委員長、渡部委員、長谷委員、森委員

第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、近畿管区警察局京都府情報通信部長

1 委員報告

(渡部委員) 5月17日、府議会臨時会（閉会日）に出席しました。山内副知事の再任のほか、総務・警察常任委員会を始めとして各委員会の新たな委員が選任されました。

2 報告事項

(1) 府警あんぜん広場6月号（第119号）の発行について

総務部長から、府警あんぜん広場6月号に、薬物乱用防止、「みんなの力で暴力・違法銃器追放」京都府民大会の開催、テロの未然防止などを掲載する旨の報告があった。

(2) 平成30年度第1回京都府警察官採用試験受験状況について

警務部長から、平成30年5月13日に実施した平成30年度第1回警察官採用試験の申込者数、受験者数、申込者数等の推移等について報告があった。

(3) LINEグループによる集団自殺の未然阻止事案の取扱いについて

生活安全部長から、サイバー犯罪対策課は、平成30年5月17日、府内居住の男性から、「自殺願望のあるLINEグループメンバーが、明日午後、大阪市内のマンションから集団で飛び降り自殺する。」旨の通報を受けたことから、関係府県警察と緊密に連携して、直接安否を確認するなど集団自殺を未然に阻止したことについて報告があった。

(4) 「京都芸術花火大会2018」に対する雑踏警備について

地域部長から、平成30年5月30日、京都競馬場及びその周辺で実施される「京都芸術花火大会2018」の警備態勢、開催内容、警備実施内容等について報告があった。

(5) ひったくり被疑者の検挙について

刑事部長から、北警察署、南警察署は、平成30年5月4日午後、京都市北区の路上において、自転車で走行中の被害者の後方からバイクで接近し、前かごに積載していた現金在中のハンドバッグをひったくって窃取したとして、同年5月23日、無職の男をひったくりで逮捕した旨の報告があった。

(6) 六代目会津小鉄会幹部らに対する傷害事件の発生について

刑事部長から、平成30年5月19日午後、京都市左京区において発生した六代目会津小鉄会幹部らに対する傷害事件の概要、捜査体制等について報告があった。

石川委員長から、「張付け警戒等を実施して、府民が巻き込まれないよう、また、暴力団員同士の抗争を発生させないよう施策を徹底していただきたい。」旨の発言があった。

(7) 「ゾーン30の日」の設定について

交通部長から、ゾーン30の規制効果を十分に発揮するためには、物理的デバイスの設置や路側帯の設置・拡幅、車道中央線の抹消等のハード面の対策が最も効果的であり、指定されたエリア周辺の地域住民やドライバーがゾーン30について理解を深めることも重要であることなどから、「ゾーン30の日」を設定して、ゾーン30について浸透を図ることについて報告があった。

(8) 百万遍交差点内における物件（こたつ）放置事件被疑者の検挙について

交通部長から、平成30年2月25日、京都市左京区にある交差点内において、交通の妨害となるような方法でみだりに道路上にコタツを置いたとして、同年5月22日及び23日、京都市内在住の大学院生2人を道路交通法違反で逮捕した旨の報告があった。

3 本部長報告

本部長から、

- 六代目会津小鉄会幹部らに対する傷害事件については、一般市民が利用する銭湯の直近で発生し、同銭湯を利用する府民も巻き添えになる可能性があったことを、府警としても重く受け止めている。

昨年1月の会津小鉄会本部事務所における対立事件以降、府内で大きな抗争事件は発生していないが、改めて六代目山口組と神戸山口組が対立抗争状態にあり、六代目会津小鉄会もその影響を受けて内紛状態にあることを再認識する必要がある。こうした緊迫した状況の下、些細なことから大きな対立抗争事件に発展しかねないため、本事件の実行犯の特定も含めて事案の全容解明を図るとともに、警戒警備の継続、何よりも府民が暴力団の対立抗争事件に巻き込まれることがないように、刑事部を中心に組織を挙げて暴力団対策に取り組んでまいりたい。

旨の報告があった。

第4 個別会議等

1 審議事項

(1) 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、13件の行政処分を決定した。

(2) 公安委員会宛て苦情等申出について

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理1件の報告があり、処理方針が決定された。

(3) 平成30年度京都府留置施設視察委員会委員の上申候補者について

留置管理課課長補佐から、平成30年度京都府留置施設視察委員会委員に上申する候補者6人の人定、委員の任命概要、委員の活動予定等について説明があり、審議の上、了

承した。

2 報告事項

(1) 第34回京都府警察装備資機材開発改善コンクールの実施要領について

装備課長から、平成30年5月24日に警察本部で開催される第34回京都府警察装備資機材開発改善コンクールの次第、審査基準、採点要領等について説明があった。

(2) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

3 検討

平成30年5月28日、29日の両日、京都市内で開催される16都道府県公安委員連絡会議について検討を行った。